

もくじ

- ・ おうさまをほしがる かえる

おうさまをほしがる
かえる

げんさく： イソップぐうわ
イラスト： キタマキ
へんしゅう： イエローバードプロジェクト

ここは、とある もりのなかにある、
おおきな いけです。

ここでは たくさんのかえるたちが、
みな じゅうに、たのしく くらしていました。

あるひのこと。

さんびきのかえるが、いけのほとりで
はなしをしていました。

「なあ、しっているか？ にんげんの せかいには
『おうさま』っていうのがいて、そのひとが
いろんなことを きめているらしいぜ」

「それは いいな。みんな そのおうさまってやつに
きめてもらえば、じぶんで なにもかんがえなくて
いいんだぜ」

「おれたちのなかで、おうさまをつくろうぜ」

「いいけど、だれを おうさまに えらぶのさ。

おれは やりたくないぜ」

「う~ん、どうしよう・・」



かんがえたすえに かえるたちは、
かみさまのもとに
おねがいをしにいくことにしました。

「かみさま、おれたちに おうさまを
さずけてください」

「おうさまをさずける・・？」

「いったい どういうことだ」

「ぼくたち、めいれいをくれる おうさまが
ほしいんですよ。なにをするにも
じぶんで かんがえなくちゃいけないなんて、
めんどうでしょ？」

「なんとかなりませんか、かみさま？」

かみさまは そのかえるたちの はなしをきいて、
すっかり あきれてしまいました。

(まったく、なんておろかな やつらだ。
どれ、すこし こらしめてやるか)

